

# 黒西中だより

<http://kuronishichu.style.coocan.jp/>

TEL 048-768-5454

心のホット相談室 TEL 048-764-1110

令和2年5月7日

生徒数	1年 107名	3学級
	2年 92名	3学級
	3年 105名	3学級
	4組 1名	1学級
合計	305名	10学級

## 「なぜ学ぶのか」を学ぶ

校長 青野 保

校門脇や校庭の隅に立つハナミズキが満開を迎えました。生徒の声  
が響かない学校で過ごす日々が続いています。授業を受ける、部活動  
や委員会活動に励む、給食を食べる、仲間や先生と談笑するなど、当  
たり前のことが当たり前でできることの貴重さを実感しています。

私事ですが、私の両親の最終学歴は中学校卒業です。それでも、両親  
から生きていくためのたくさんのことを教わりました。マナーや道  
徳性、生活の知恵、社会事象、作文、遊び、料理、高校時代には私が  
苦手だった物理も教えてもらいました。父母はそれぞれ昭和10年、  
11年生まれで戦中戦後に学齢期を迎え、兄弟姉妹が多かったため仕方なかったのでしょう、  
父は鞆製造販売店、母は洋裁店に住み込みで就職しました。

母は、生前よく「もっと勉強したかった。『勉強する暇があったら仕事をしろ』と言われる  
から、隠れて勉強していた」と言っていました。限られた時間に学習の機会を見つけ、乏し  
い材料で学んだ。その繰り返しがあったからこそ、学歴に関わらず、私たち子供にたくさん  
のことを教えることができたのだと思っています。

生徒達は、学校からの課題、市販の教材やネット、テレビを利用した学習など、様々な材  
料・方法で学ぶことができます。生徒達には、この機会に「生きて働く知識・技能」を身に  
付けて欲しいと思います。時間に余裕がある今、料理、掃除、洗濯、家庭でできる実験、体  
作りなど様々なことに積極的に取り組み、それを学校での学習内容と結び付けて考えるよう  
にして欲しいのです。日々の活動には、先人たちの知恵・知識が詰まっています。そして、  
それらの多くは教科書などにしっかり記されています。一つ一つの活動を実際に試しながら、  
じっくり考える。これを繰り返すことで社会に出た時に役立つ資質や能力の基礎が養われて  
いくと考えます。耐えることを強いられている今が「なぜ学ぶのか」を学ぶ貴重な時間とな  
れば幸いです。



### —学校が再開されるまで—

学校が通常通り再開されるまで、心身ともに健康に過ごすため、次のことをお願いします。

#### ① 規則正しい生活をしましょう

学校生活を意識して、生活リズムを正しく保ちましょう。不規則な生活は体力を奪い、免  
疫力を低下させます。特に、間食を控え3食しっかり摂る、日光を浴びて昼夜逆転を防ぐな  
どに努めてください。

#### ② 明るい将来を意識しましょう

「明けない夜はない」「止まない雨はない」どんなに深刻な事態も、必ず収束します。その  
後に自分は何をしたいのか、どのように生きていきたいのかを考えましょう。明るい将来を  
想像することで心の落ち込みを防ぎましょう。「夢に向かう」は、本校学校教育目標の「核」  
です。

#### ③ 情報は上手に得ましょう

新型コロナウイルスに関する信頼できる情報を得ることは大切です。しかし、ネガティブ  
な情報に触れ続けていると、ネガティブな気分支配されてしまいます。意識的に明るいニ  
ュースや話題にも触れるようにしましょう。また、音楽を聴く、おいしいものを食べるなど  
もポジティブな気持ちを生み出します。